第 58 回技術サロン実施報告書

開催	日	2023年6月17日(土)
開催時	間	13:00~16:00
名	称	第 58 回技術サロン 技術者・技術士を目指す女子学生・女性社会人向け懇話会
主催	者	(公社)日本技術士会男女共同参画推進委員会
開催場	所	オンライン (Zoom)
行 事 概 (100 文字程		技術者・技術士を目指す女子学生や女性社会人のキャリア形成の支援を目的として 2008 年から年 4 回開催しており、地域本部との連携も進めている。アイスブレイク、講演(技術士制度の説明)に続き、技術者としてのキャリア形成などについて意見交換を行う。
参 加 人	数	(参加者) 学生 7 名 社会人 9 名 計 16 名 (主催者側) 委員 7 名 委員補佐 3 名 計 10 名

実施内容

参加者のうち学生が7名(高専生6名、大学生1名)と多かった。また、北海道から広島県まで各地からの参加があった。

- ■アイスブレイクおよび講演:アイスブレイクでは参加者全員が 1 分間で自己紹介を行った。講演(技術士制度の説明)では、技術士の資質・能力、受験資格、女性技術士数の推移などについての説明や委員会の活動内容の紹介を行った。
- ■フリーディスカッション:参加者からは、勉強方法、受験部門の選択方法、モチベーション維持の方法、試験の内容、補助する期間の考え方、営業業務での受験可否、等の受験に関する質問や、技術士取得のメリット、取得のきっかけ、海外での通用性、技術士として求められるスキル、技術士補登録の是非、等の資格や技術士そのものに関する質問の他、スタッフの将来の目標やワーク・ライフ・バランスの現状、落ち込み時の対処法、女性ならではの悩み、等の生活に関する相談があった。
- ■参加者からのアンケート回答: 概ね高評価で、技術士や、技術士以外の参加者の話が聞けたことが良かった、技術士資格への理解が進んだ、モチベーションがアップした、等の意見があった。改善点としては、スムーズに開始できるようにしてほしい、リアルで開催してほしい、学生と社会人で分けてほしい、全体討議では発言しにくい、等の意見があった。
- <u>■今後の課題</u>:オンライン開催時のバックアップ体制、スムーズな運営、リアル開催、学生と社会人を分けた開催、申し込み方法の検討、等。以上

写真

